

会合記録

財政問題検討委員会	10月5日(木)	9名
研究普及委員会小委員会	10月9日(月)	3名
編集委員会 (JORSJ)	10月19日(木)	10名
編集委員会 (OR誌)	10月20日(金)	11名
IAOR委員会	10月25日(水)	5名
庶務幹事会	10月31日(火)	6名
研究普及委員会	11月8日(水)	10名
国際委員会	11月9日(木)	5名
広告委員会	11月13日(月)	4名
財政問題検討委員会	11月14日(火)	5名
理事会	11月20日(月)	16名
編集委員会 (OR誌)	11月24日(金)	12名
OA化委員会	11月28日(火)	3名

第4回理事会議題

1. 平成元年度第3回理事会議事録の件
2. 鹿島学術振興財団への研究助成候補推薦の件
3. 入退会の件
4. 会長候補者選考委員会報告の件
5. 第2次長期計画への対応の件
6. 各委員会報告
 - 秋季支部長会議終了報告の件
 - 平成2年度事業計画(案)及び予算(案)編成方針の件
 - 第22回シンポジウム・秋季研究発表会終了報告及び収支決算の件
 - 平成2年度定例講演会及びセミナー開催の件
 - 会友推薦の件

入会者

(平成元年度入会)

(正会員)

石川圭介(ステレ・ソフトウェア(株)), 海老名史道(三菱電機(株)), 岡久雄(三菱電機(株)), 片岡洋一(東京理科大学), 岳五一(勸京都高度技術研究所), 栗生進(広島文教女子大学), 五井孝(勸東洋情報システム), 坂下正洋(勸日立製作所), 鈴木茂央(日興証券(株)), 田口研治(勸関西新技術研究所), 多羅秀之(日本ユニカー(株)), 堂

柿栄輔(北海学園大学), 所正文(勸日通総合研究所), 豊田幸裕(九州電機製造(株)), 原善祐紀(勸長野経済研究所), 山口周(東京理科大学), 山崎淳一(山崎システム・コンサルティング(株)), 横山正之(勸日本生産性本部)

(学生会員)

稲野辺真司(東京工業大学), 金山達夫(京都大学), 高橋修一(山梨大学), 中村学(山梨大学), 森脇厚二(筑波大学), 洪誠條(筑波大学),

(賛助会員)

1. 佐久間製菓(株)

2. 富士通九州デジタル・テクノロジー(株)

(平成2年度入会)

(正会員)

渥美亮(三井造船(株)), 斎藤進(東京理科大学), 坂中篤夫(京都府立石原高等学校), 長沢伸也(産能大学), 藤田精一(産能大学)

(学生会員)

草野純(一橋大学)

(賛助会員)

1. 松下電工(株)

移動者

*学生会員→正会員

1. 川西信行 関西大学 →(株)オージー情報システム

2. 倉本剛 東京工業大学 →横浜銀行

*正会員→学生会員

1. 大石英貴 (株)福岡銀行 →九州大学

オペレーションズ・リサーチ誌

今後の特集予定

2月号 シミュレーション

3月号 通信サービス

4月号 土木・建築のOR (仮題)

5月号 物流革命とOR

6月号 AI・OR・DSS (仮題)

7月号 国際分散投資 (仮題)

次号予告

特集 シミュレーション

出力結果の解析……………伏見正則(東京大)
 シミュレーションによる待ち行列モデルの
 最適化……………白川 浩(東京工大)
 シミュレーション・モデル化の「理論」を目指して
 ……………森戸 晋(早稲田大)
 生産システムシミュレータ生成環境について
 ……………貝原俊也(三菱電機)
 シミュレーションにAIとオブジェクト指向は
 どう活かされるか……………室 善一郎(川崎製鉄)
 交通流シミュレーションシステム
 ……………浜嶋敏一郎(大林組)
 航空交通流モデルについて——航空管制、シミュレ
 ーション、そしてAI……………仁科光雄(運輸省)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	高森 寛	青山学院大学
副委員長	高井 英造	三菱石油㈱
委員	相沢りえ子	㈱構造計画研究所
	稲場日出男	工学院大学
	上野 哲郎	関東学園大学
	大村 雄史	住友商事㈱
	片山 隆仁	防衛庁
	川合 庸一	川合産業研究事務所
	川野幸三郎	日本ユニカー㈱
	木嶋 恭一	東京工業大学
	新村 秀一	住商コンピュータサー ビス㈱
	町原 文明	日本電信電話㈱
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	矢部 博	東京理科大学

編集後記 ● 本号の特集を読まれた方の中には、少し首をかしげる方もいるかもしれません。というのは、数式が1つも出てこないからです。たしかに、ORという、数学的方程式を使ったり、データの統計的分析によって問題を解くことを思いだすかもしれません。しかし、本来ORとは、問題にアプローチする1つの態度や心構えのことをいいます(宮川公男氏)。ですから、必ずしも数式にこだわる必要はないと思います。また、本誌の副題は「経営の科学」ですから、企業の経営活動における問題について色々な面から研究することは、決して無駄ではないと思います。むしろ、皆さん方が、この特集論文を読んで「企業のリストラクチャリング」という問題に対して、自分の専門分野からのアプローチを試みてもらいたいと思います。このような試みから、思いがけない問題処理の方法が生まれるかも知れません ● 私事で恐縮ですが、特集を読んでいるうちに、わが頭の「リストラクチャリング」の必要性をつくづく感じてしまいま

した。しかし、「事業構造の再構築」のように「頭脳の物理的構造の再構築」はできません(将来はできるかもしれませんが)。残るは、まさに「知識構造の再構築」に相当する「思考過程の再構築」です。ところが、「思考過程の再構築」を実際にしようとする、その難しさにまいてしまいました。思考のパターンは完全に定形化しており、柔軟な思考ができないのです。どうすれば、柔軟な思考を取り戻し、次々と変化する状況に対応できるかと思案中です。1人の人間の「思考過程の再構築」でもこれほど大変なのですから、企業の「知識構造の再構築」が非常に難しいのは当然かも知れません ● いよいよ、年も明けて新しいコラム「ORメモランダム」が始まります。トップ・バッターとして、柳井先生に登場していただきました。なかなか含蓄ある内容ですので、充分味わって読んでください。なお、このコラムへの投稿を歓迎しています。皆さん、どうぞ!

(上野 哲郎)

本誌に記載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成2年1月号 第35巻 第1号 通巻349号

代表者 森村 英典

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
 電話 03-815-3351(代) FAX 03-815-3352 〒113

編集人 高森 寛

発売所 株式会社 日科技連出版社
 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

● 本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含)年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

● 本誌への広告お申し込みは明報社 (546-1337)、日経弘報社 (563-2241) へ